



ひばりっこだより



vol.43 12月号

12月まで暖かい日が続き違和感のある季節でしたが、年の瀬はあっという間にやってきました。今年コロナ体制からの変化により、生活も通常になっていきましたね。園生活も幅広い経験ができるようになったと感じました。

保護者の皆様には、ご理解ご協力ありがとうございました。年が明けると3月まで早く過ぎていくのだろうと思いますが、年長児は卒園に向けて、他の学年は次の学年に向けての移行が本格的に始まっていきます。無理なく安心しながらを考えていきますので、支度などのご協力をお願いいたします。

保育園も少しのお休みに入りますが、来年も子どもたちの笑顔があふれますように。ご家族で素敵な年末年始をお過ごしください。



職員紹介 ♪

山崎 真衣さん

色々なクラスを回わり、毎日楽しく過ごしています。今後も子ども達と「楽しい」を一緒に見つけ、活動に参加していきます！これからどうぞよろしく願い致します。



～ クリスマス会 ～

今年もサンタさんがひばりっこ保育園に来てくれました！子どもたちはサンタさんに聞いてみたいことをお手紙に書いてくれたので、実際に聞いてサンタさんが答えてくれました♪プレゼントももらい、楽しいひとときを過ごすことができました。



サンタさん、プレゼントありがとう～！！
たくさんお話できて楽しかったよ♪



全クラスにサンタさんはプレゼントを持ってきてくれました。乳児さんは泣いちゃう場面もありましたが、プレゼントにはにこにこ顔でした(笑) また来年も来てくれますように♪



今年も園の運営にご理解ご協力いただき、ありがとうございました。
来年もよろしく願い致します。

※年末年始の休みは **12月29日(金)～1月3日(水)** です。よろしく願いします。



良いお年をお迎えください



★モンテッソーリの遊びいろいろ5★

～紙織からはた織りへ～



【はた織り】

夏の終わりから5歳児さんではた織りが大ブームです。初めて取り組む際は大人がゆっくり丁寧にやってみせます。子どもは真剣にそのやり方を見ています。そして理解したらいよいよスタート！最初は頭では分かっていたもたて糸や毛糸が絡まってしまったり、一つ段を飛ばしてしまったり…



完成までには何日もかかるので仕上げるには集中力を持続する事も必要です。でも自分で「やりたい」と思って始めた事への子ども達の集中力は驚くほど！そして自分の力で仕上げた時の達成感には大きな自信にもつながって行きます。



【紙織り】

はた織りの前段階のお仕事として「紙織り」も幼児クラスで人気のお仕事です。ステンレスの棒で細い紙を台紙に上下交互に織り込んでいきます。仕組みははた織りと同じですが、紙の方が手先も動かしやすく分かりやすいので、この紙織りを理解して充分楽しんだ後に、はた織りをすると、手先の動きやしくみの理解が無理なく出来るように思います。慣れてくると基本の形から工夫して様々な模様が作れる事も分かり、更に楽しさが広がります。

～紙の三つ編みから毛糸の三つ編みへ～

【紙の三つ編み】

1.5センチ幅の長細い紙を編んでいきます。

これも大人がまずやり方を見せます。毛糸を使うより紙を折しながら三つ編みの行程を伝える方が三つ編みの仕組みを見て理解がしやすい様です。仕上げた三つ編みはブレスレットにしたり楽しんでる姿があります。



【毛糸で三つ編み】

紙で仕組みが分かっても毛糸だと指先の動かし方と手順、仕組みの理解をフル稼働させなければならぬので、コツがつかめるまでは難しい！

幼児クラスの片隅に三つ編み練習コーナーがあり、興味を持った子には保育者が寄り添って、一緒にやっている姿をよく見かけます。また大きい子がやっているのを小さい子が隣に立ってじっと見ている姿もあつたりします。小さい子は大きい子が難しい事をやっているのを見て、「いつか自分もやってみたい」と憧れ、いずれ自分が出来るようになると大きな自信や達成感につながっていくのではないのでしょうか。